

平成20年7月分 徳島県の販売電力量について

需要の概要

平成20年7月の販売電力量は、5億8千8百万キロワット時、前年比105.9%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、6月下旬の気温は前年に比べ低めに推移したもの、7月の気温が前年に比べ高めに推移したことなどから、前年比101.1%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、7月の気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比109.6%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプなどが前年を上回ったことから、前年比108.6%となった。

需要実績

		電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電灯	146	101.1
	電力	38	97.3
	計	184	100.3
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	136	109.6
	産業用電力	268	108.3
	うち大口電力	(220)	(108.6)
	計	404	108.7
販売電力量 計		588	105.9

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

